

小田急電鉄×講談社 特別企画
講演会「尾木ママ本音トーク『こんなに変わる2020年の学校』」開催
—尾木直樹氏のサイン入り著書『取り残される日本の教育』付—
2018年4月14日(土) 小田急ホテルセンチュリー相模大野

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）と株式会社講談社（本社：東京都文京区 社長：野間 省伸）は、2018年4月14日（土）に、教育評論家の尾木直樹氏の講演会を開催します。

小田急電鉄では、大人のための「学び」と「旅」を通じて小田急沿線の魅力を再発見できるさまざまなイベントを「小田急まなたび」としてお届けしています。今回は小田急電鉄と講談社の共同企画第2弾として、学校教育の大ギモンなどテレビでは言えない本当のことを著書「取り残される日本の教育」をもとに尾木直樹氏に語っていただきます。

- 1 講演会名 尾木ママ本音トーク「こんなに変わる2020年の学校」
- 2 開催日 2018年4月14日（土）13：00～14：10
- 3 開催場所 小田急ホテルセンチュリー相模大野
住所：神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1
- 4 定員 500名
- 5 参加費 (1) OPクレジットカード会員のお客さま 4,000円（税込）
(2) OPクレジットカード会員以外のお客さま 4,500円（税込）
※ いずれも、著書『取り残される日本の教育』付（尾木ママのサイン入り）
- 6 申込期間 2018年2月26日（月）10時 ～ 4月4日（水）
- 7 申込方法 (1) 「小田急まなたびオンライン」
(2) OPクレジットカード会員のお客さまのみ
・小田急まなたび受付ダイヤル
TEL0570-550-698「ダイヤル1」（自動音声・24時間受付）
必要事項を入力してください。（イベントコード：「180401」）
- 8 お問い合わせ 小田急まなたび受付ダイヤル TEL0570-550-698「ダイヤル2」
（9：00～18：00土休日除く）



【尾木直樹氏プロフィール】

滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都立中学校教師として、22年間子どもを主役とした創造的な教育を展開、その後大学教員に転身して22年、合計44年間教壇に立つ。それらの成果は200冊を超える著書（監修含む）、DVD・ビデオソフト、映画類にまとめられている。

2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月法政大学教職課程センター長・教授。現在は定年退官。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として現場に密着した調査・

研究に取り組んでいる。フジテレビ「ホンマでっか!?TV」、Eテレ「ウワサの保護者会」、フジテレビ「直撃LIVEグッディ！」等の多数の情報・バラエティ・教養番組やCMにも出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りまで親しまれ、全国各地への講演活動にも精力的に取り組んでいる。